

特養 不適切ケアについて考えよう

月1回開催している施設内研修会で「高齢者虐待防止」について学びました。

不適切なケアとは何かを考え、虐待防止につなげること、虐待事例を通して原因を検証することで虐待への理解を深めることを目的に、グループワークを行いました。自分たちの日常のケアと照らし合わせて、虐待につながるおそれのある「不適切なケア」を行っていないか振り返りました。他の人の意見を聞くことで、自分のケアについて改めて考え、「不適切」の感じ方の違いに気づくことができ、話し合うことの重要性を感じました。また、虐待事例を検討し、どう対応すべきだったか、どう対応して行く事が今後必要かを話し合いました。

研修会や委員会を開催し、定期的に不適切なケアを行っていないか確認するなど、法人全体で虐待防止に積極的に取り組んでいきます。

ご意見・ご要望コーナー

平成29年4月1日～9月30日までにいただいたご意見 4件を公開します。

ショートステイ ご家族より

ショートステイから帰ると、カバンの中の衣類がそのままであったが、毎日着替えはしているのか？ パジャマに着替えているか？

対策

入浴後に着替えはしておりましたが、パジャマへの着替えはしておりませんでした。今後、着替えをするよう徹底しました。

デイサービス ご利用者より

①いつもお茶を置くときにドンと置く。
②テーブルに頭を伏せて寝ている時に急に肩を叩かれてびっくりした。
③下膳をする時に黙って膳を下げてしまった。

対策

特定の職員に対しての意見でしたので、個人指導を行いました。
①お茶をお出しするときは声をかけて置く。
②寝ておられる時は、びっくりさせないように、声をかける。
③下膳をする時は必ず本人に確認する。

ショートステイ ご家族より

「導尿がしにくくなり、1日の導尿する回数が増えるようならショート利用はできない」と職員に言われ、本来なら必要のない留置カテーテルを挿入し、本人も苦痛な思いをした。自宅では不便なく導尿がおこなえている。三喜苑の看護師はプロではないのか。

対策

ケアマネジャー、ご家族としっかりコミュニケーションを取り、説明は分かりやすく丁寧にしていきます。

デイサービス 地域住民より

三朝トンネル付近で「三喜苑」と書いてある車が、自分は制限速度で走っているのに後ろからあおられた。どんな指導をしているか。きちんと指導をしてほしい。

対策

車を運転する際は、特に車間距離を意識するように個人指導をおこない、また、全職員にも指導をしました。

敬老祝賀会 赤いちゃんちゃんこを着て華やかにお祝い

9月18日敬老の日、敬老祝賀会の会場は赤色に染まり、皆様の長寿のお祝いをしました。福生会最高長寿者、104歳の山本演技様を筆頭に、米寿・卒寿・白寿以上のご利用者27名の方々が、三朝町吉田秀光町長より、お祝いの品をいただきました。

式典終了後は、みささ民踊グループ様による踊りと、職員による歌とダンスで、楽しいひと時を過ごしていただきました。



三喜苑西郷デイサービス（倉吉）

秋の食材でおやつ作り

とても大きな南瓜をいただき、秋のおやつ作りに取り組みました。

今回は玉木正枝さんを講師にお招きし、3種類のおやつを3グループに分かれて調理しました。男性のご利用者も積極的に参加され、「みたらし団子」「蒸しケーキ」「プリン」が出来あがりました。かぼちゃの自然な甘さを皆さんで味わい、楽しい午後のティータイムとなりました。



三朝温泉三喜苑 デイサービス（三朝） ようこそデイサービスへ

9月下旬にデイサービス参観日を行いました。一緒に食事をしたり、リハビリをしていたりとご家族の方にデイサービスでの様子をより知っていただくことで安心した、ご利用となりますよう努めております。また見学希望隨時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。



福生会まつり

10月7日（土）三喜苑（駐車場）にて福生会まつりを開催しました。ご利用者、ご家族、地域の方々の来場があり、歌手 谷本耕治様による歌謡ショーをはじめ、カラオケ大会、丸太切り競争をそれぞれのブースで楽しんでいただきました。例年は、7月に「夏まつり」として開催しておりましたが、今年度は、昨年の地震被害による災害復旧工事があり、時期をずらして秋に開催することとなりました。一時、小雨が降り、中断をしましたが、その後は秋空の下で実施することができました。開催するにあたり沢山のボランティアの皆様、企業様にご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



△協力企業

- ・ハウジング松栄（有）
- ・東伯ガス産業（株）
- ・JR西日本
- ・ワタキュー
セイモア（株）
- ・DyDo
- ・かどっこ
- ・大前タイヤ音響部

ありがとうございました

元気いっぱい・笑顔いっぱい・最後まで頑張ろう!!

9月30日（土）スポーツセンターにて、賀茂保育園親子ふれあい運動会が行われました。今年のテーマは、「元気いっぱい・笑顔いっぱい・最後まで頑張ろう」。さくら組（年長組）の子どもたちが考えてくれました。“負けても泣かない”“かっこよく走る”という思いが込められたテーマです。

運動会は毎年恒例の“年長組マーチング”でスタートしました。今年はフラッグ（旗）に挑戦です！会場は静まり返り、子ども達の緊張が伝わって来ます。そんな中でも、子ども達は堂々と演技。フラッグの動きがきれいに揃い、会場からは大きな拍手を頂きました。

その後の入場行進では、0歳児から年長組までクラスごとに元気いっぱい「エイエイオー！」と気合いを入れ、競技に臨みました。各クラスの親子競技や未満児の可愛いダンス、異年齢でのリレー…、4月から特に力を入れてきた3歳以上児の運動遊び披露や年長児による組体操など様々な競技がありました。特に年長児は出場競技も多く、どのクラスよりも早く運動会練習を始めました。暑い時や思うように出来ない時でも最後まで諦めず、練習に取り組む子ども達…。「ここはこうするんだよ～。教えてあげる。」と友達同士で助け合う姿も見られました。「みんなで一緒に頑張ろうね！」「みんなで成功させようね」という言葉を胸に運動会当日を迎え、子ども達の頑張りで大成功。子ども達の成長を感じ、練習の成果を十分に発揮出来た感動いっぱいの運動会になりました。



夏の風物詩 美味しい 楽しい そうめん流し

ハウジング松栄有限会社様からいただいた立派な竹を使って、皆さんに、今年もそうめん流しを楽しんでいただきました。流れてくるそうめんを、上手に掴めたり、掴めなかつたり…。笑顔で会話も弾み、楽しいひと時となりました。本当にありがとうございました。これからも季節を感じていただける行事を計画してきたいと思います。

